

教育事業別報告書

事業名	「体験の風をおこそう」運動にしのさと県南地域推進事業 なすかしの森ミニバスケットボール合同合宿
趣旨	「体験の風をおこそう」運動にしのさと県南地域推進事業の普及・啓発を図る活動の一つとして、ミニバスケットボールの合同合宿を開催することにより、ミニバスケットボールの技能の向上と指導技術の向上を図るとともに、チーム及び選手・指導者・保護者相互の交流を図る。
期間	平成28年10月15日（土）～16日（日）
募集人員 (募集結果)	ミニバスケットボールスポーツ少年団に加盟しているチーム (参加チーム：18チーム448名 宿泊チーム：12チーム291名)

① 事業の特色

この事業は、子供の体験活動の振興を図る活動の一つとして、ミニバスケットボールの合同合宿を通して、ミニバスケットボールの技能の向上と指導技術の向上を図ると共に、宿泊を共にすることで、チーム及び選手・指導者・保護者相互の交流を図ることをねらいとしている。



【開会行事】



【バスケットボールクリニック】



【白河だるまの絵付け】



【交流試合】

② 事業の成果と課題

〈事業の成果〉

- ・参加チームを福島県内だけではなく、茨城県内及び栃木県内のチームにも声をかけて、参加地域を拡大した。初日のバスケットボールクリニックには、茨城県内及び栃木県内、福島県内のミニバスケットボール19チームが参加し、小学生及び指導者の技術向上を図ることができた。
- ・自然の家に12チームが宿泊し、白河市の伝統工芸品「白河だるま」の絵付けを体験をするなどチーム同士、保護者や指導者の交流を深めることができた。

〈事業の課題〉

- ・開催時期が各地区の秋季大会の時期になるので、10月初旬から中旬にかけての開催を希望するチームが多くあったので、開催時期を再確認する必要がある。

③ その他

- ・参加チーム18チーム中、12チームの宿泊だったので、全チーム宿泊することでより交流を深められるようにしたい。
(企画指導専門職 西村 孝幸)